

—令和5年度児童相談所関連研修—

一時保護所職員Ⅱ

日程 **令和5年12月14日(木)、19日(火)**
【2日間】

対象 **子ども家庭福祉・母子保健等に携わる職員【定員75名】**

一時保護所に勤務する職員、一時保護所で勤務を予定している職員ほか、管理職、児童相談所事務、児童福祉司、児童心理司、医師、弁護士などご参加ください。

ねらい 一時保護所運営に求められる知識・スキルを身につけると共に、子どもの権利に配慮しながら行動観察・アセスメントを行い、子どもの課題や潜在的ニーズの把握、他職種・他機関との連携に基づく子どもに対する的確な対応・ケア等ができる実践的能力の向上を図る。

場所 特別区職員研修所
(千代田区九段北 1-1-4 東京区政会館別館)

(裏面にカリキュラムを掲載)

日程	教科目・講師名（敬称略）				
12月14日（木）	<p>9:00～12:30 子どもの支援の基本【講義・演習】</p> <p>【内容】・一時保護所における危機的状況と求められる専門性 ・子ども・職員・組織のケアとエンパワメント 一時保護所で起こりうる危機対応（いじめ、暴力、自傷・自殺企図等）や子どもの支援の基本について、ワークを通して実践的に学びます。</p> <p>【講師】目白大学 心理学部 心理カウンセリング学科 専任講師 臨床心理士・公認心理師 中野区児童相談所 一時保護所 心理療法担当職員 阪無 勇士</p>				
	<p>13:30～17:00 TIC(トラウマインフォームドケア)【講義・演習】</p> <p>【内容】・アタッチメントやトラウマについての理解 ・トラウマインフォームドケアな組織作り ・実際の事例を通しての一時保護所としての見立て・介入計画の演習 嘱託医師と一時保護所職員による講義と参加者グループでのディスカッションを行います。</p> <p>【講師】 総合母子保健センター 愛育クリニック 小児精神保健科 部長 小平 雅基 〈港区からの報告〉 港区児童相談所 児童相談課保護係 職員 〈港区からの報告〉 港区児童相談所 児童相談課保護係 職員</p>				
12月19日（火）	<p>9:00～17:00（1時間の昼休憩を含みます。）</p> <p>一時保護所の課題と挑戦【グループ討議】</p> <p>【内容】4つのテーマについて、特別区児童相談所一時保護所の実践や工夫、準備を交流しながら、グループ討議を通して、児童の安全と権利を守る一時保護所のあり方を考えます。</p> <p>【講師(ファシリテータ)】 中野区児童相談所 一時保護所 職員</p> <p>○ 検討テーマ</p> <table border="1" data-bbox="288 1240 1426 2047"> <tbody> <tr> <td data-bbox="288 1240 1426 1435"> <p>① 「子どもの権利擁護～子ども間暴力の防止・対応～」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・あらかじめ子どもにどのように伝えているか ・大きな事故になる前に未然に対応する工夫 ・見えやすい暴力・見えにくい暴力をどのようにとらえ対応しているか ・事故が起きたあとの当事者や周囲の子どもへのケア </td> </tr> <tr> <td data-bbox="288 1435 1426 1666"> <p>② 「子どもの学習支援」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習の連続性を確保するための工夫 ・子どもの状況にあわせた学習支援・特別な配慮 ・学習教材・タブレットの活用 ・在籍校への登校支援 ・子どもの学習保障と子どもの負担感 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="288 1666 1426 1823"> <p>③ 「一時保護所職員のアウトリーチ」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保護者や関係機関へのFBの実践・工夫 ・施設入所の際の施設とのコミュニケーションの実践・工夫 ・里親委託の際の里親家庭とのコミュニケーションの実践・工夫 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="288 1823 1426 2047"> <p>④ 「一時保護所職員の心身のケア」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・安心感を持って働くためのチーム(ピア)としての工夫 ・組織的なケア体制 ・自分自身の子どもの関わりの特性の認知 ・子ども中心のケアを実践する中での葛藤と向き合い ・組織を超えたつながりによるサポート </td> </tr> </tbody> </table>	<p>① 「子どもの権利擁護～子ども間暴力の防止・対応～」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・あらかじめ子どもにどのように伝えているか ・大きな事故になる前に未然に対応する工夫 ・見えやすい暴力・見えにくい暴力をどのようにとらえ対応しているか ・事故が起きたあとの当事者や周囲の子どもへのケア 	<p>② 「子どもの学習支援」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習の連続性を確保するための工夫 ・子どもの状況にあわせた学習支援・特別な配慮 ・学習教材・タブレットの活用 ・在籍校への登校支援 ・子どもの学習保障と子どもの負担感 	<p>③ 「一時保護所職員のアウトリーチ」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保護者や関係機関へのFBの実践・工夫 ・施設入所の際の施設とのコミュニケーションの実践・工夫 ・里親委託の際の里親家庭とのコミュニケーションの実践・工夫 	<p>④ 「一時保護所職員の心身のケア」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・安心感を持って働くためのチーム(ピア)としての工夫 ・組織的なケア体制 ・自分自身の子どもの関わりの特性の認知 ・子ども中心のケアを実践する中での葛藤と向き合い ・組織を超えたつながりによるサポート
	<p>① 「子どもの権利擁護～子ども間暴力の防止・対応～」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・あらかじめ子どもにどのように伝えているか ・大きな事故になる前に未然に対応する工夫 ・見えやすい暴力・見えにくい暴力をどのようにとらえ対応しているか ・事故が起きたあとの当事者や周囲の子どもへのケア 				
<p>② 「子どもの学習支援」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習の連続性を確保するための工夫 ・子どもの状況にあわせた学習支援・特別な配慮 ・学習教材・タブレットの活用 ・在籍校への登校支援 ・子どもの学習保障と子どもの負担感 					
<p>③ 「一時保護所職員のアウトリーチ」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保護者や関係機関へのFBの実践・工夫 ・施設入所の際の施設とのコミュニケーションの実践・工夫 ・里親委託の際の里親家庭とのコミュニケーションの実践・工夫 					
<p>④ 「一時保護所職員の心身のケア」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・安心感を持って働くためのチーム(ピア)としての工夫 ・組織的なケア体制 ・自分自身の子どもの関わりの特性の認知 ・子ども中心のケアを実践する中での葛藤と向き合い ・組織を超えたつながりによるサポート 					